

第3回古賀市基本構想審議会 議事要旨

【開催概要】

開催日時：令和3年5月21日(金) 19:00～20:30

開催場所：市役所第1庁舎4階第1委員会室（オンライン併用）

出席者：

（委員）稲永委員、豊貞委員、南委員、山田委員、渡邊委員、角森委員、木下委員、芝尾委員、清水委員、高原委員、玉谷委員、中西委員、深江委員、藤本委員、松永委員、三輪委員、吉田委員、石原委員、荻原委員、木村委員、崎村委員、柴田委員、谷口委員、内藤委員、原田委員、三戸委員、宮基委員

（事務局）田辺市長、横田副市長、総務部長、市民部長、保健福祉部長、教育部長、まちづくり推進課長、人権センター課長、子育て支援課長、教育総務課長、学校教育課長、生涯学習推進課長、青少年育成課長、文化課長、給食センター所長、経営戦略課長、経営戦略係長、経営戦略係員

【議事・要旨】

1. 開会	
2. 会長あいさつ	
3. 議事 (1)政策体系について	<p>事務局：【資料1、2】に基づき、政策体系について説明。 【資料5】に基づき、事前質問に対する説明、回答。</p> <p><委員からの質問、意見></p> <ul style="list-style-type: none">・男女共同参画をひとつの施策としてほしい <p>→（回答）男女共同参画基本法に示されていることに基づき人権分野に位置づけている。貧困など重要な問題があることは認識しており、具体的な取組はアクションプランで検討することとしている。施策名については委員の意見を伺い検討したい。</p> <ul style="list-style-type: none">・都市イメージを早く提示したほうが分かりやすいのでは <p>→（回答）基本構想は市民・事業者・団体が抱えている課題に対して行政分野全てを網羅するものである。審議会でははじめに課題の把握に漏れが無いのかを検討していただきたい。その上で対応する政策を整理し、都市イメージをお示しするという考えで進めている。</p> <ul style="list-style-type: none">・基本構想における新型コロナウイルス感染症について記載するか <p>→（回答）10年間の構想のため、新型コロナウイルス感染症に関して直接の記述はないが、新型コロナウイルス感染症による様々な価値観の変容に関しては盛り込んでいくこととしている。</p> <ul style="list-style-type: none">・会議の回数が増える可能性があるか <p>→（回答）長期計画は新型コロナウイルス感染症の影響に関係なく策定する必要がある。オンラインを併用した審議はそれを意図している。事前のメールやFAXによる</p>

	<p>意見収集も含め計画どおりに進めたいと考えている。ただし審議会の議論が尽くされたかについては会長に権限があるため、最終的には会長にご判断いただくことと理解している。</p>
<p>3. 議事 (2)序論・基本構想案(子育て・教育・人権分野)について</p>	<p>事務局：【資料3、4】に基づき、資料の構成、概要等の説明。</p> <p><委員からの質問、意見></p> <p>○序論「現状と課題」子育て分野</p> <p>(1)核家族化が進行しているという表現について →(回答) データでは核家族世帯の割合は減少傾向にあるが、世帯総数が増加傾向であり、核家族世帯数も増加していることからこのような表現をしている。</p> <p>○政策1-1 子育て支援の充実</p> <p>・施策2「子育ての経済的負担の軽減」</p> <p>(1)経済支援と出生率の分析をしているか →(回答) 具体的にどの程度の経済支援が出生率向上につながるのか分析には至っていない状況である。</p> <p>(2)子どもにダイレクトに響く経済的負担軽減は考えているか →(回答) 全体の世帯に対する給付として、児童手当がある。新型コロナウイルス感染症の影響によりひとり親世帯に対して給付を行っており、加えて6月から7月にかけては2人親世帯に給付を予定している。限られた文字数で、子育てに関するあらゆる課題に対応することを施策で示しているが、ご意見を踏まえ再度検討する。</p> <p>(3)お金がかからない子育て支援を目標に入れてはどうか →(回答) 施策1「みんなで見守る子育て支援の推進」において、訪問・相談事業など、お金のかからない支援を実施している。</p> <p>○政策1-2 学校教育の充実</p> <p>・施策1「未来を切り拓く教育の充実」</p> <p>(1)「問題解決能力の育成」の文言を組み込んではどうか →(回答) 問題解決能力の育成については、施策の文章中に包含している。具体的な内容はアクションプランで位置づけていく。</p> <p>・施策2「学校教育施設の充実」</p> <p>(1)今後、地域拠点としての学校を検討していく必要があるのでは →(回答) 学校施設長寿命化計画に基づき進めており、学校は施設拠点と考えているが、今年度の古賀北中学校の大規模改修において地域との交流や市民活動ができるような改修を考えている。</p> <p>(2)ICT活用能力の育成に係る設備の整備を盛り込んではどうか</p>

	<p>→ (回答) 長寿命化に関することを中心に記載しているもので、ICT について記載していないが、個別の設備については、別に定めていく。</p> <p>○政策 1－3 つながりを通じる学ぶ機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策 3 「豊かな心を育む文化芸術活動の促進」 <p>(1)文化団体だけでは限界があるため施策の内容で十分であるのか検討いただきたい</p> <p>→ (回答) 高齢化、文化離れは懸念していることである。市も文化団体と連携し取り組みんでいく。具体的にはアクションプランで事業を位置づけることとしている。</p> <p>○序論「現状と課題」人権・男女共同参画・多文化共生分野</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染症に起因する偏見・差別の記述はしないのか</p> <p>→ (回答)「さまざまな人権問題」に包含すると考えているが、ご意見を踏まえ検討する。</p> <p>○政策 1－4 人権と多様性の尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策 3 「自分らしく暮らせる多文化共生の推進」 <p>(1)支援対象と啓発対象が異なるため分けた方が良いのでは</p> <p>→ (回答) 支援と啓発、対象を意識して表現について精査する。</p>
4. その他	
5. 閉会	事務局：次回の審議会の日程及び説明